

2025年1月28日

横浜市立学校
学 校 長 様
P T A会 長 様

横浜市PTA連絡協議会
会 長 東 隆 幸
広報委員長 高 杉 陽 子

2024年度「横浜市PTA広報紙コンクール」

作品募集について

一年で最も寒い時期となりましたが、皆さまにはご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、横浜市PTA連絡協議会活動に ご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。
ます。

さて、横浜市PTA連絡協議会では、今年度も市P連加盟全校を対象に「広報紙コンクール」を実施いたします。応募いただいた作品は、市P連役員・常置委員・市教委指導主事・神奈川新聞社で構成する選考委員会で審査します。入賞された学校は、横浜市PTA連絡協議会総会で表彰し、紙面版については会場に作品を展示します。

詳しくは実施要領をご覧の上、多数ご応募くださいますよう、ご案内申し上げます。

横浜市PTA連絡協議会 事務局

TEL: 341-0181 FAX: 341-0430

e-mail: ycity-pta-7080@car.ocn.ne.jp

URL: <https://pta-yokohama.info>



2024年度 「横浜市PTA広報紙コンクール」及び「横浜市PTA広報紙コンクール(WEB版)」実施要項
横浜市PTA連絡協議会

1. 主催 横浜市PTA連絡協議会

2. 後援 神奈川新聞社

3. 応募対象

横浜市PTA連絡協議会加盟の単位PTAが、2024年4月から2025年3月までに発行あるいは配信した広報紙
・2種類以上発行しているとき（「広報〇〇」と「実行委員会だより」など）は、そのうち1種類。
・出品にあたり、プライバシー保護等の理由により、写真等の加工・処理（シールを貼るなど）がある場合も、応募の対象とする。審査に影響しない。

4. 応募方法・送付先

<紙面版>

- ・期間中に発行されたすべての号（各1部）をクリップ等で一つにまとめる。それを2セット作成。複写は不可。また、装飾や補強のための表紙などは貼り付けないこと。
- ・別紙「応募票」と上記2セットを同封して、次の必要事項を記入し、市P連事務局に「市メール」にて送付する。なお、応募作品は返却しません。

<WEB版>

- ・応募票のURL記入欄に、https://から始まるURLを丁寧な字でかならず記載すること。
- ・別紙「応募票」に次の必要事項を記入し、市P連事務局に「市メール」にて送付する。

<紙面版、WEB版共通>

- ・封筒の表に記載すること ①宛先「横浜市PTA連絡協議会 事務局」
②差出人「区名・学校名」
③「広報紙コンクール応募作品」（朱書）

5. 募集期限（締切）：2025年4月14日（月）必着

6. 選考(要件)並びに表彰

<紙面版>

- ・選考委員会（市P連役員、常置委員、市教委指導主事、神奈川新聞社）で選考する。なお、賞と選考数の目安は

★横浜市PTA連絡協議会

会長賞：小学校6作品、中学校4作品、高等学校1作品、特別支援学校1作品

奨励賞：小学校6作品、中学校4作品、高等学校1作品、特別支援学校1作品

★広報委員長賞：会長賞より若干

★神奈川新聞社賞：会長賞より1作品

(裏面に続く)

- ・入賞団体は横浜市PTA連絡協議会総会で表彰し、作品を会場に展示する。
- ・発表は横浜市PTA連絡協議会HPで行う。入賞団体には個別に連絡する。

<WEB版>

- ・選考委員会（市P連役員、常置委員、市教委指導主事、神奈川新聞社）で選考する。なお、賞と選考数の目安は

★横浜市PTA連絡協議会

会長賞：校種に関係なく3作品以内

奨励賞：校種に関係なく3作品以内

- ・発表は横浜市PTA連絡協議会HPで行う。入賞団体には個別に連絡する。

※「WEB版」の要件について、次の要件を満たしたものを「WEB版」審査対象とする。

- ①ホームページ上で閲覧できるもので、ブラウザで表示されるページ内に団体名（PTA名）が正しく明記されているもの（SNSの単独利用を除く）。
- ②団体内で広報物として担当者や更新ルールを定める等、管理されているもの。※有志のみで不定期に更新されるものは対象としない。
- ③求める資料（応募用紙等）が提出できるもの。また、個人情報について必要な配慮が行われているもの。
なお、紙で発行した広報紙をPDF化し、ホームページ上で公開しているものはWEB版とはせず、紙面広報紙の審査対象とします。

7. 審査の観点

〔紙面版、WEB版共通（内容審査）〕

- ・ PTA活動の実態を掲載しているか
- ・ 会員が関心をもって読む内容か
- ・ 会員の生の声が反映されているか
- ・ 積極的な企画性、アイデアがみられるか
- ・ 社会教育の一環として地域との連帯感があるか
- ・ 記事を生かす写真の利用がされているか
- ・ 発行回数（更新回数）は適当か
- ・ 全体の仕上がり（クオリティ）

〔紙面版（印刷内容）〕

- ・ 読みやすさ、見やすさ（編集、レイアウト）

〔WEB版〕

- ・ 読みやすさ、見やすさ、使いやすさ（アクセシビリティ・ユーザビリティ）